

ひごまると学ぼう! 熊本城

復旧にかかわる人たち(石垣編)



ひごまる

熊本城の復旧はどのように進めているの?

まずは石垣の上の建物を修理するために解体します。その後、くずれた石を回収し、変形している石垣を解体して、石垣を元の姿に積みなおします。さいごに、石垣の上に建物を建てなおして復旧が完了します。

スタート



1

建物の
解体



2

くずれた
石の回収



3

石垣の
解体



4

石垣の
復旧



5

建物の
復旧



どんな人たちが熊本城の石垣をなおしているの?

さまざまな技術や知識をもった人たちが協力しながら、熊本城をなおしています。

石垣復旧チーム

かん とく
監督

土木職員
(市職員)



こう じ
工事

建設会社
(土木業など)



そく りょう せつ けい
測量・設計

測量調査会社
土木設計会社



ぶん か ざい ちよう さ
文化財調査

文化財職員(市職員)
文化財調査会社



たくさんの人が
働いているけど、
それぞれどんな仕事を
しているのかな?



監督

土木職員
(市職員)



文化財職員と話し合いをして、石垣修理に必要な測量・設計、工事を計画します。



設計資料のチェック



積みなおした石垣の完成検査

測量・設計

測量調査会社
土木設計会社



石垣を正確に計測し、そのデータから、石垣をどのような高さ、形に修理するか考えます。また、もう一度くずれることがないような工夫も考えます。



写真測量作業



くずれた石の元の位置を探す作業

工事

建設会社
(土木業など)



石垣を元通りに修理するための作業全般を行います。中でも、石工と呼ばれる城の石垣を積む伝統技術をもつ職人が、解体し積みなおします。



新しく積む石の加工



石垣の積みなおし

文化財調査

文化財職員(市職員)
文化財調査会社



発掘調査や石材調査を行い、石垣がいつ造られ、いつ修理されたのかなどの歴史を調べます。



発掘調査



石材の調査